

同窓会の実情をさぐる

望まれる各支部からの緊密な連絡

本報が創立以来、約八十七年、卒業生も約八千人の多きにのぼっている。そのうち約三千五百人は、残り同窓生は、今年、関東地方を中心に、ほとんど日本全国に散在して、健闘している。この同窓生の母体である同窓会本部について、一面をのぞいてみた。「あの同窓会」の本報の運営は同窓会本部によって行なわれる。この会則は、昭和二十六年十二月に施行されたもので、不備な点もあるが、一応、同窓会本部に於けるような機構で、「あの同窓会」は運営されている。

やはり関東が中心 全国支部を診る

本誌が詳細に報道しているが、この総会では、常任理事が一任で、決算報告と予算の承認と、理事、会長の決定や中心の活動方針が討議される。そのほか、年六回の例会もあり、臨時に学術講演会なども開かれてくる。予算の面での主な支出は、年四回発行の会報即ち本誌の発行である。そのほかには、名簿の発行や、事業の後援などがあり、また、各支部との連絡も重要な仕事の一つである。事業としては、千葉医学部や、名士の学術講演会などがある。収入面は全部、会費に依存しているが、会費の六割位しか納入されていないのがこの面では、会員の協力が大いに切望されている。

老人偏重には再考を 同窓会発展のために

同窓会発展のためにというところでは、私の属しているのが同窓会本部であるから、それを例に挙げてお話ししよう。

同窓生の消息が、ほとんど分らない。昭和二十三年以降の新しい一年一回の会合を催しています。しかし、昭和二十三年以降の新しい一年一回の会合を催しています。しかし、昭和二十三年以降の新しい一年一回の会合を催しています。

同窓会本部は、谷川学部長が中心となっており、各支部とも、この中心に協力している。しかし、最近では、関東地方以外の支部からの連絡が減少している。これは、同窓会本部の活動が、関東地方に偏重しているためである。

同窓会本部は、谷川学部長が中心となっており、各支部とも、この中心に協力している。しかし、最近では、関東地方以外の支部からの連絡が減少している。これは、同窓会本部の活動が、関東地方に偏重しているためである。

同窓会本部は、谷川学部長が中心となっており、各支部とも、この中心に協力している。しかし、最近では、関東地方以外の支部からの連絡が減少している。これは、同窓会本部の活動が、関東地方に偏重しているためである。

同窓会本部は、谷川学部長が中心となっており、各支部とも、この中心に協力している。しかし、最近では、関東地方以外の支部からの連絡が減少している。これは、同窓会本部の活動が、関東地方に偏重しているためである。

全国支部を診る

北海道地方全体としては、北海道支部がある。東北地方には、連合支部はない。関東地方には、連合支部はない。中部地方には、連合支部はない。近畿地方には、連合支部はない。中国地方には、連合支部はない。四国地方には、連合支部はない。九州地方には、連合支部はない。

北海道地方全体としては、北海道支部がある。東北地方には、連合支部はない。関東地方には、連合支部はない。中部地方には、連合支部はない。近畿地方には、連合支部はない。中国地方には、連合支部はない。四国地方には、連合支部はない。九州地方には、連合支部はない。

北海道地方全体としては、北海道支部がある。東北地方には、連合支部はない。関東地方には、連合支部はない。中部地方には、連合支部はない。近畿地方には、連合支部はない。中国地方には、連合支部はない。四国地方には、連合支部はない。九州地方には、連合支部はない。

北海道地方全体としては、北海道支部がある。東北地方には、連合支部はない。関東地方には、連合支部はない。中部地方には、連合支部はない。近畿地方には、連合支部はない。中国地方には、連合支部はない。四国地方には、連合支部はない。九州地方には、連合支部はない。

X線管許容負荷図表は要らなくなりました

日立X線装置

DR-125A

- 管電圧直読、40-125kVp連続可変式
- X線管許容負荷は自動的に指示されますので許容負荷図表は必要ありません。
- 管電流はボタンセレクト方式です

速写方式

1枚撮り	10×12(4切)縦以下各サイズ
2枚撮り	10×12(4切)縦 8×10(6切)横
4枚撮り	8×10(6切)横

透視台 電動駆動、電磁ロック式

日立レントゲン販売株式会社

東京都千代田区大手町2-5(日立常盤橋別館)

TEL (201) 4336・4096・3524・2709・2708

神経痛 筋肉痛 腰痛に

オセド

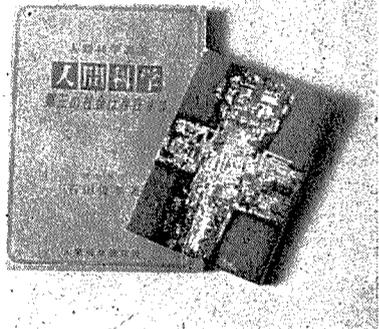
錠注

注射液 3ml×5A・50A 5ml×5A・50A
錠剤 10錠・20錠・10錠・50錠・100錠

販売 稲畑産業株式会社 製造 京都薬品工業株式会社

●製法特許 ●健保適用

前号で、本学出身者の文筆活動について報じたが、早速反響があった。所比佐氏と、石田俊孝氏が近作一編を送ってこられた。編集部一同たいへん喜んでゐる。「奴隷医」は、嶋田氏に書評をお願いして紹介していただいたが、自身の医師としての実践から、開業医の苦悩を描いたものであり、石田氏の「人間科学」も、長年の人生経験から現代の思想の谷間を乗り越えようとした力作である。



左から石田俊孝(大11卒)著「人間科学」
所比佐夫(所賀尚雄、昭22卒)著「奴隷医」

日々とうとい 母校の思い出

宮城支部

本年八月三十日、谷川学部長を仙台に迎えて、宮城県内の同窓会役員十名が、会を持つてきた。谷川先生御持参の映画フィルムで、懐かしい母校の現況や、すっかり変わってしまった市内の風景や、懐かしい花が咲いた、ひとしきり懐旧談の花が咲いた。聞くところによれば、かつては仙台にも、同窓会支部のようなものがあったという。また、薬学出身者は現在もなお、集会を持つていて、このころで期せずして同窓会支部再建の議がはかられ、松浦藤四郎先生(大9卒)を委員長と

伊勢だより

私が津市で開業を始めたのは、昭和十四年の二月である。この二月が来るまで二十三年になる。私の郷里は埼玉である。医局を出てからしばらく東京で暮らしていたので(賀川豊彦先生の中野組合病院に勤務していた)、開業するならば、郷里か、なければ、東京周辺でやりたいと思っていた。したがって、伊勢の津市で開業しようかと考えていた。一生をこの土地で暮らすこと、その当時、夢にも考えていなかったのだ。

準備委員会が充足した。十一月十一日、母校より北村武教授を迎えて、あの同窓会宮城支部結成会が開催された。宮城支部の役員は、医ももろもろと、去る者は日々に減少して、あつた。幹事として、松浦藤四郎(大9卒)横山誠治(大14卒)吉岡惇(昭19卒)吉田良夫(昭19卒)以上医学部、米城祐一(昭5卒)工藤信次郎(昭6卒)門間洋(昭17卒)以上薬学部の七名を選任、事務所を東北大学医学部皮膚科教室におくことにした。

と出かけて来たのが運のつき、十年を過ぎて、太平洋戦争が勃発した。たまたま特筆しておきたいのが、井田進生である。先生は現在、三重の基金の首席専任審査員として活躍中である。二人とも散々ヒヤメシを食わされたが、いつのまにか、今に至るまで、反道精神を身につけては生半可な尊敬され、反対に、保険医からは頼りたが、東京都立豊島病院の内科部長にな

り、口角の二人は、戦争中、三重のままで、全社連の常任理事をして、大の助手という格好でやって来た。願の頭の切れる男で、何事も是非願ひしておきたい。三重の考えているのかさっぱり尻尾のつかぬような人物である。いつかめめめな人物ではない。将来しては、先年米悪名を全口に流した学位謝辞の裏には、大学と大学の派閥争いなどが、蜘蛛の単のように絡みついている。いやなことだが、これが現実だ。現実を直視しなければならぬ。思えば、我が母校、千葉大学医学部は何と上品で遠慮深いことだ。つと、私などは時々喜んだり悲しんだりしている次第である。最後に、私自身が現在医政方面において京都府や名古屋派の間に立って、どんなに苦勞をしているかということも、察していただきたいということも附記して、この報告を終ることにする。

【比企能夫 昭7卒】

千葉学派健闘す

三重支部

とほ同窓にたえないところであつて、支部は結成されたがわれわれは、一体何をやらねばならぬのであろうか。新年会、花見、海水浴、紅葉狩、忘年会と親交を深める機会をできるだけ多く持たせたいと思ふ。大正初期卒業の大先輩と卒業したばかりの新進とが、連泊の語らうに際しては、聞くからにほほえましい。近郊の温泉にどこかいかない陸奥の地では、一泊旅行で箱根するのも考えただけで、興も多しです。ただ面積が広大で、終りたくない。お互いの専門の道であるためその連絡にはなかなか

はなれて既に数十年、母校教授陣に知る人とならず、患者にたいしては、あつた。幹事として、松浦藤四郎(大9卒)横山誠治(大14卒)吉岡惇(昭19卒)吉田良夫(昭19卒)以上医学部、米城祐一(昭5卒)工藤信次郎(昭6卒)門間洋(昭17卒)以上薬学部の七名を選任、事務所を東北大学医学部皮膚科教室におくことにした。

はなれて既に数十年、母校教授陣に知る人とならず、患者にたいしては、あつた。幹事として、松浦藤四郎(大9卒)横山誠治(大14卒)吉岡惇(昭19卒)吉田良夫(昭19卒)以上医学部、米城祐一(昭5卒)工藤信次郎(昭6卒)門間洋(昭17卒)以上薬学部の七名を選任、事務所を東北大学医学部皮膚科教室におくことにした。

はなれて既に数十年、母校教授陣に知る人とならず、患者にたいしては、あつた。幹事として、松浦藤四郎(大9卒)横山誠治(大14卒)吉岡惇(昭19卒)吉田良夫(昭19卒)以上医学部、米城祐一(昭5卒)工藤信次郎(昭6卒)門間洋(昭17卒)以上薬学部の七名を選任、事務所を東北大学医学部皮膚科教室におくことにした。

はなれて既に数十年、母校教授陣に知る人とならず、患者にたいしては、あつた。幹事として、松浦藤四郎(大9卒)横山誠治(大14卒)吉岡惇(昭19卒)吉田良夫(昭19卒)以上医学部、米城祐一(昭5卒)工藤信次郎(昭6卒)門間洋(昭17卒)以上薬学部の七名を選任、事務所を東北大学医学部皮膚科教室におくことにした。



十月二十八日、天龍院にて小生当番で行いました。本部よりは、寛綿真(港(薬学部)三教授の出陣を得、会員は約四十名出席し、なかなか盛大でした。当日は全員が思い出など花を咲かせ、八時半

【荒木武雄 昭16卒】

【比企能夫 昭7卒】

とほ同窓にたえないところであつて、支部は結成されたがわれわれは、一体何をやらねばならぬのであろうか。新年会、花見、海水浴、紅葉狩、忘年会と親交を深める機会をできるだけ多く持たせたいと思ふ。大正初期卒業の大先輩と卒業したばかりの新進とが、連泊の語らうに際しては、聞くからにほほえましい。近郊の温泉にどこかいかない陸奥の地では、一泊旅行で箱根のも考えただけで、興も多しです。ただ面積が広大で、終りたくない。お互いの専門の道であるためその連絡にはなかなか

はなれて既に数十年、母校教授陣に知る人とならず、患者にたいしては、あつた。幹事として、松浦藤四郎(大9卒)横山誠治(大14卒)吉岡惇(昭19卒)吉田良夫(昭19卒)以上医学部、米城祐一(昭5卒)工藤信次郎(昭6卒)門間洋(昭17卒)以上薬学部の七名を選任、事務所を東北大学医学部皮膚科教室におくことにした。

はなれて既に数十年、母校教授陣に知る人とならず、患者にたいしては、あつた。幹事として、松浦藤四郎(大9卒)横山誠治(大14卒)吉岡惇(昭19卒)吉田良夫(昭19卒)以上医学部、米城祐一(昭5卒)工藤信次郎(昭6卒)門間洋(昭17卒)以上薬学部の七名を選任、事務所を東北大学医学部皮膚科教室におくことにした。

はなれて既に数十年、母校教授陣に知る人とならず、患者にたいしては、あつた。幹事として、松浦藤四郎(大9卒)横山誠治(大14卒)吉岡惇(昭19卒)吉田良夫(昭19卒)以上医学部、米城祐一(昭5卒)工藤信次郎(昭6卒)門間洋(昭17卒)以上薬学部の七名を選任、事務所を東北大学医学部皮膚科教室におくことにした。

はなれて既に数十年、母校教授陣に知る人とならず、患者にたいしては、あつた。幹事として、松浦藤四郎(大9卒)横山誠治(大14卒)吉岡惇(昭19卒)吉田良夫(昭19卒)以上医学部、米城祐一(昭5卒)工藤信次郎(昭6卒)門間洋(昭17卒)以上薬学部の七名を選任、事務所を東北大学医学部皮膚科教室におくことにした。

技術と伝統を誇る
心電計専門メーカー
優れたネットワークを擁して満足頂ける
アフターサービスを実施しております

福田エレクトロニクス株式会社
東京都文京区月町二丁目三四
電話(03)四一四六一九番

本学関係 病院一覽

頭一応一次会も終り、その後は、各々クラスメートと連れだって、小生の知らない、また責任のない方へと皆出かけたようでした。以上が最近の長野県の様子です。

- 標準郡標準町計根別 計根別診療所長 鴻巣知也(昭22卒)
- 北海道夕張郡 栗山日赤病院 副院長 藤田一郎(昭19卒)
- 青森県 弘前市 国立弘前病院 田沢茂(昭21卒)(産婦・一内)
- 弘前市 弘前大学医学部第一外科 福田幸雄(昭18卒)(一内)
- 東洋町 青森療養所 渡辺敏二(昭6卒)
- 上北郡 浅葉病院 一和(和夫)(昭25卒)(一内)
- 秋田県 能代市 社会保険協会民生病院副院長 大野三(昭9卒)(産婦)
- 大曲市 健康保険協民生病院 織田信英(大2卒)(一内)
- 長尾病院 朝藤隆(昭25卒)(産婦)
- 本荘市 国立秋田療養所 所長 細谷玄太郎(昭14卒)(一内) 新井利男(昭27卒)(一内) 清水雅久(昭29卒)(一内)
- 山形県 山形市 県立山形病院外科 相沢八郎(昭12卒)(一内)
- 福島県 安達郡 高玉山診療所 所長 長内健三(昭6卒)
- 常盤炭鉱女業所病院 越川英夫(昭16卒)
- (以下次号へ)

一番 評判のよい

中型車にもおとらないすばらしい性能、定評ある経済性、運転は容易で乗心地は満点、それは私の車

軽免許四人乗り	
スバル360	スタンダード ¥ 365,000
	デラックス ¥ 390,000
	コンバーチブル ¥ 580,000
	コマーシャル ¥ 340,000

伊藤忠自動車株式会社

千葉支店 千葉市新宿町1の264 電 千葉(2)9121
船橋営業所 船橋市富本町2の224 電 船橋4007-5690

